

# 食料産業クラスター推進事業（拡充）

1 趣 旨  
 食品産業と農業の連携により国産農水産物を活用し、高付加価値食品の供給及び産地ブランドの確立を推進するため、  
 地域の食材、人材、技術、その他の資源を効率的に結び付けることによる食料産業クラスターの形成（食品産業・農業・関連業種による連携構築（ネットワークづくり））  
 地域食品ブランドの普及及び供給の促進、地域の食品企業の技術開発・知的財産の利活用に係る環境整備  
 等を支援する（食料産業クラスターの形成については、クラスター施策に係る府省と連携して推進）。

## 2 事業内容

- (1) 地域食料産業クラスター形成促進費  
 地域において、農業と食品産業を含む産学官が連携した食料産業クラスターの形成を通じ、新製品の開発や市場開拓等の実践的な取組を支援する。
- (2) 食料産業クラスター形成支援費（拡充）  
 食料産業クラスター育成支援費  
 産学官連携事例等の調査分析や情報発信を行うとともに、優良事例等を紹介するシンポジウムの開催及び異業種間の交流の促進等を実施する。  
 食料産業クラスター促進技術対策費  
 試験研究機関、大学、民間企業等の研究成果発表会等の開催により、産業ニーズ・技術シーズを結合させ、食品産業分野の共同技術開発を促進するとともに、中小食品企業の技術開発成果の知財化等のための人材育成を実施する。  
 国産原材料調達円滑化支援費（新規）  
 食料関連産業の更なる連携推進のため、食料産業の育成支援セミナーの開催、食品産業の原料調達及び農業参入事例の調査分析等を実施する。  
 外食産業・農業等連携ビジネス確立費（新規）  
 外食産業と農業の連携事例の調査を行うとともに、具体的な連携に向けた外食事業者と農業者等との交流会等を開催するほか、外食産業における国産食材の利用・調達に関するニーズの発信等を行う。
- (3) 地域伝統食品ブランド定着推進費  
 地域伝統食品のブランド化に向けた掘り起こし及び品目ごとの基準策定等を支援する。
- (4) 地域食品ブランド確立支援費  
 地域食品ブランド高度化支援費（拡充）  
 地域ブランド保護のための知財活用ガイドラインの作成、知財活用のための人材支援、特色ある地域食品の製法の確立・規格化の普及推進、食品の機能性を活用した地域食品開発の技術支援等を実施する。  
 地域食品ブランド普及支援費  
 食品製造業者と流通業者等との交流機会を提供する地域食品フェア等を開催する。

3 事業実施主体 民間団体

4 平成18年度概算決定額

食料産業クラスター推進事業	609,223(494,207)千円
(1) 地域食料産業クラスター形成促進費	208,063(180,000)
(2) 食料産業クラスター形成支援費	238,227(199,082)
(3) 地域伝統食品ブランド定着推進費	20,000(20,000)
(4) 地域食品ブランド確立支援費	142,933(95,125)

5 補助率 4の(1)及び(3) 1/2  
 4の(2)及び(4) 定額

6 事業実施期間 平成15年度～平成21年度（平成17年度組替）

担当課：総合食料局食品産業企画課  
 食品産業振興課